

## モンタナ州：小麦作柄と気象状況

2003年5月27日

2003年5月25日現在：

天候が好転し、5月25日に終わる1週間の州平均農作業日数は、6.0日（前週：4.2日）と成った。北中央地区（NC）の1週間の降水量は0.00～0.37インチ、北東地区（NE）では0.00～0.19インチであった。最高気温は北中央地区（NC）で73～83度F、北東地区（NE）では79～82度、中央地区（C）では77～86度F、最低気温は各地で30度F以下であった。土壌水分は前週より多少低下したが、昨年並びに平年（過去5年平均）より良い状態を保った。

冬小麦の作柄状況は、昨年並びに平年より良好な状態を保っている。全州で17%が穂孕み期にあり、1%の小麦が出穂した。出穂は過去5年平均より多少遅れている。

春小麦の播種は89%の圃場にて完了した（昨年同期：75%、平年：90%）。春小麦の58%が出芽した。昨年より早い進捗であるが、平年（5年平均）より多少遅い。

土壌水分状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Avg.
Topsoil (%)				
Very short	3	0	13	25
Short	11	7	34	35
Adequate	75	82	51	37
Surplus	11	11	2	3
Subsoil (%)				
Very short	8	10	45	35
Short	23	20	36	34
Adequate	66	68	19	29
Surplus	3	2	0	2

冬小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Ave.
Boot stage (%)	17	9	13	16
Headed (%)	1	1	0	3

冬小麦作柄状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Avg.
Very poor (%)	2	2	37	16
Poor (%)	5	4	25	23
Fair (%)	21	17	26	34
Good (%)	50	59	11	24
Excellent (%)	22	18	1	3

次ページへ続く：

春小麦進捗状況：

	This week	Last week	Last year	5-year Ave.
Planted (%)	89	74	79	90
Emerged (%)	58	39	40	63

Source: Montana Agricultural Statistics Service

モンタナ州小麦作付面積：USDA2003年3月1日発表

冬小麦の作付け増加と破棄圃場の減少見込みより、春小麦（HRS）の播種面積は減少すると見込まれた。

	Area Planted 1000 acres			
	2001 Crop	2002 Crop	2003 Crop	2003/2002
Winter wheat	1,300	1,450	1,850	128%
Durum wheat	510	590	600*	102%
HRS wheat	3,550	3,750	3,100*	83%

\*2003年3月31日予想

当該作柄レポートに関するご質問、お問い合わせは下記宛てにお願い致します。

小川正晃：E-mail [ogawa.max@omicnet.com](mailto:ogawa.max@omicnet.com)